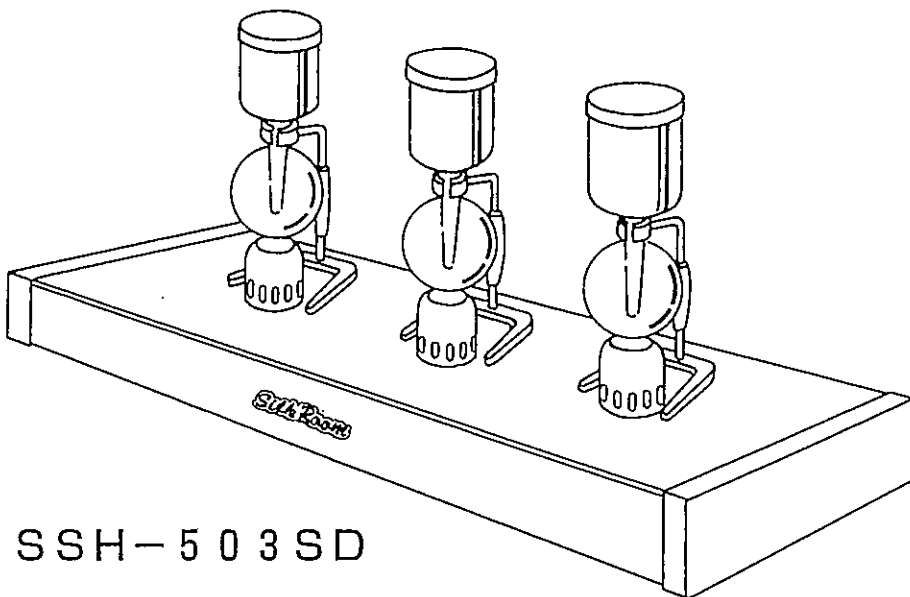


# 業務用 サイフォンガステーブル

品番 SSH-502SD  
SSH-503SD  
SSH-504SD



SSH-503SD

家庭用には使用しないでください

このたびは、シルクルーム サイフォンガステーブルを、お買い上げ頂きましてありがとうございます。

製品を末永く安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使い頂き、いつでも取り出せるところに、保管しておいてください。

# 目 次

□ 《ご使用のまえに》または《安全に正しくお使い頂くために》 .....	2
■ 表示と意味	
■ 絵表示について	
□ 特に注意していただきたいこと .....	3～5
■ ガス漏れの処置	
■ 使用ガスについての注意	
■ 火災注意	
■ 火災予防	
■ 異常時の処置	
■ 注意－使用上の注意	
■ お願い	
□ 各部の名称と仕様 .....	6
■ 各部の名称	
■ 仕様表	
□ 設置について .....	6
■ 設置前の準備	
■ 設置場所	
■ 設置時の注意	
□ ご使用方法 .....	7
■ ご使用前の準備	
■ 操作の方法	
■ 空気調節	
■ 停電時のご使用方法	
□ 日常の点検・お手入れ .....	8
■ 点検・お手入れの際の注意	
■ 点検	
■ お手入れ	
□ 故障・異常の見分け方と処置方法 .....	9
□ 長期間使用しない場合 .....	9
□ 保証書 .....	10
□ アフターサービスについて .....	裏表紙
■ サービス(点検・修理など)を依頼される前に	
■ 移設される場合	
■ 保証について	
■ 補修用性能部品の最低保有期間について	
■ 連絡先	




## ▣ 《ご使用のまえに》または《安全に正しくお使い頂くために》

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。








ここに示した注意事項と絵表示は機器を安全に使用していただきお客様や他の人々の危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

### ■表示と意味

誤った取り扱いや設置により生じる危害・損害の程度を3つに区分しています。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合」が想定されることを表しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が死亡または重傷を負う可能性」が想定されることを表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、「使用者が傷害を負う可能性」が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

■絵表示について次のような意味があります。

 <b>一般的な注意</b>	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 <b>火災注意</b>	このような絵表示は、火災に気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 <b>火気禁止</b>	このような絵表示は、火気を使ってはいけない「禁止」内容です。
 <b>高温注意</b>	このような絵表示は、高温に気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 <b>一般的な禁止</b>	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 <b>触手禁止</b>	このような絵表示は、手でふれてはいけない「禁止」内容です。
 <b>必ず行う</b>	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

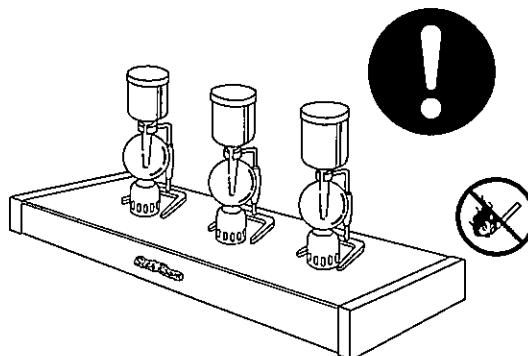
## ⚠ 危険

### ■ ガス漏れの処置

ガス漏れに気付いたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具 (換気扇その他) のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない。

炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

- ① すぐに使用をやめ、機器の器具栓とガスの元栓を閉じて下さい。
- ② 窓や戸を開けガスを外へ出して下さい。
- ③ お買い上げの販売店またはガス事業者に連絡して下さい。



## ⚠ 警告

### ■ 使用ガスについての注意

必ず形式銘板 (機器右側面に貼付) に表示しているガス (ガスグループ) を使用する。

移設したときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを必ず確認する。

不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火で火傷したりすることがあります。また、故障の原因にもなります。わからない場合はお買い上げの販売店またはガス事業者に連絡して下さい。

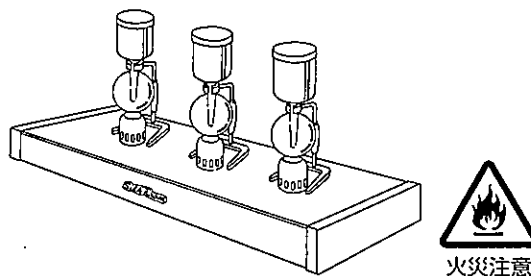
例：都市ガス 12 A, 13 Aの場合

品番: SSH-502SD-02-TG	
形式名: SSH-502SD	
都市ガス 12 A, 13 A 用	
ガス消費量 12A	0.84kW
13A	0.93kW
00.00-000000	
山岡金属工業株式会社	
<b>業務用</b>	

### ■ 火災注意

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを近くで使用しない。  
機器の周囲にスプレー缶を置かない。

熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。



### ■ 火災予防

火をつけたまま放置することは禁止します。



火災の原因となります。

### ■ 火災予防

機器の上やまわりには、可燃性 (カーテン、新聞紙、紙袋など) や引火性 (エアゾール缶など) のものは置かない。



焦げたり、燃えたりして爆発や火災の原因となります。

■ 特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください。）

**警告**

■ 火災予防

設置や移動の際、（家具や壁・棚など）可燃性の部分から下図寸法を守って設置する。

可燃物等からの離隔距離（mm）		
上方	側方	後方
1000	150	150

■ 換気に注意



排気口、吸気口は常に確保し、物などでふさがらないで下さい。不完全燃焼による一酸化炭素中毒で死に至る危険があります。

■ 換気に注意



窓を開けるか換気扇を回すなどして必ず換気する。不完全燃焼による一酸化炭素中毒で死に至る危険があります。

■ 点火確認・消化確認

使用時の点火、使用後の消化のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる。

使用後は消化と、器具栓ツマミが「閉」の位置の方向に「カチッ」と音がするまで戻ったことを確かめ、ガスの元栓を必ず閉じて下さい。火が立消えた状態で放置されると多量のガスがもれ、爆発の恐れがあります。



■ 日常の維持管理

日常の点検・お手入れを実施して火災予防上支障のない状態に維持管理することが、火災予防条例で求められています。

器具内部に油污れが蓄積すると火災の原因となります。また炎口が詰まったり消耗したバーナは、未点火、立消えの原因となり、ガス漏れの危険が増します。



■ 異常時の処置

使用中に異常な燃焼・臭気・異常音が感じられたときや、地震・火災など緊急の場合は、あわてずにガスの器具栓及びガスの元栓を閉じて使用を中止する。

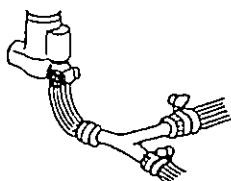
故障・異常の見分け方と処置方法（9 ページ）に従って下さい。

ガス栓を閉じる



■ 使用上の注意

ゴムの継ぎたし、及び二又分岐はしない。



ガス漏れや誤使用などで危険な場合があります。

■ 使用上の注意

使用中や使用直後は、高温部（バーナ・風防・トッププレート等）には触れない。



機器本体とその周辺及び調理器具が熱くなります。特に小さい子供がいる場合ではやけどに注意して下さい。

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

**⚠ 注意**

■ 使用上の注意

調理専用機器ですので調理以外の用途には使用しない。

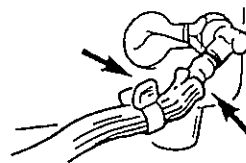


火災注意

過熱・異常燃焼による焼損や火災などの原因になります。

■ 使用上の注意

ゴム管は、ときどき点検して取り替える。



古くなると、ひび割れや差込み口がゆるくなってガス漏れの原因となります。

■ 使用上の注意

揚げ物調理に使用しない。



火災注意

調理油が過熱して火災になることがあります。

■ 使用上の注意

衣類の乾燥などに使用しない。



衣類が落下して火災になることがあります。

■ 使用上の注意

バーナの中にマッチ棒やつまようじ等の異物を入れない。



バーナのつまりや不完全燃焼の原因となります。

■ 使用上の注意

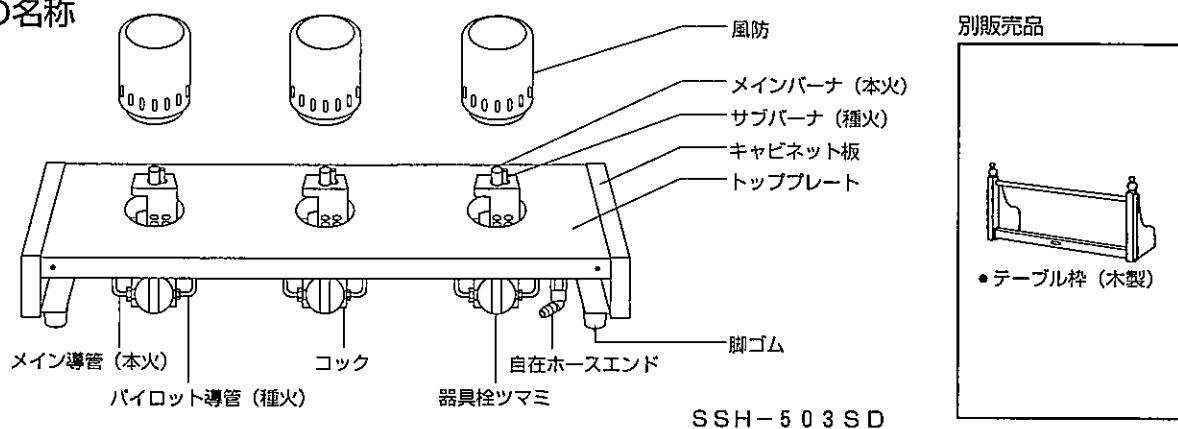
- ・ 補助具はこの機器の付属品以外は使用しないで下さい。
- ・ この製品は業務用です。家庭用には使用しないでください。

**お願い**

- ・ 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめて下さい。
  - ・ 使用後は消化と、器具栓ツマミが「閉」の位置の方向に「カチッ」と音がするまで戻ったことを確かめ、ガスの元栓を必ず閉じて下さい。
- 火が立消えた状態で放置されると多量のガスがもれ、爆発の恐れがあります。

## 各部の名称と仕様

### 各部の名称



SSH-503SD

### 仕様表

形 式 名	SSH-502SD	SSH-503SD	SSH-504SD		
仕 様	2連式	3連式	4連式		
付 属 品	風防2個	風防3個	風防4個		
寸法(巾×奥行×*高さ)	460×210×158.6(mm)	640×210×158.6(mm)	820×210×158.6(mm)		
質 量	2.7kg	3.6kg	4.7kg		
ガ ス 接 続 口	内径9.5mm ゴム管用自在ホースエンド				
空 気 調 節 器	メインバーナ可動式 サブバーナ固定式				
点 火 方 式	マッチ点火				
ガ ス 消 費 量	LPガス	1.12kW(0.08kg/h)	1.67kW(0.12kg/h)	2.23kW(0.16kg/h)	
	都市ガス	12A	0.84kW(720kcal/h)	1.26kW(1080kcal/h)	1.67kW(1440kcal/h)
		13A	0.93kW(800kcal/h)	1.40kW(1200kcal/h)	1.86kW(1600kcal/h)

予告なく仕様の一部を変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

\*高さは底面から風防までの寸法です。

### 設置前の準備

- ・ 機器をダンボールから取り出し、包装部品を全て取り除き、付属品を確認して下さい。

### 設置場所

- ・ 棚の下など落下物のある所を避けて下さい。火災になることがあります。
- ・ 樹脂製の照明器具の下でのご使用はお避け下さい。照明器具のかさ等が変形することがあります。
- ・ 安定のよい丈夫で水平な台の上に設置して下さい。不安定な所や傾いた所に設置すると機器が傾いてやけどやけがをすることがあります。
- ・ 強い風の吹き込む所を避ける。風で吹き消されたりする場合があります。

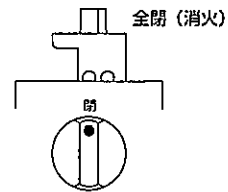
### 設置時の注意

- ・ ゴム管の接続  
ゴム管の接続時にホースバンドを必ず付けて下さい。ゴム管はガス用ゴム管を用い、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く、また器具の下を通したり器具に触れたりしない。

## ■ ご使用方法

### ■ ご使用前の準備

- ・ 装着部品がもれなく確実に装着されていることの確認
- ・ 全部の器具栓つまみが「閉」の位置であることの確認（右図参照）
- ・ 機器および機器周辺の確認



### ■ 操作の方法

① ガスの元栓を開く。

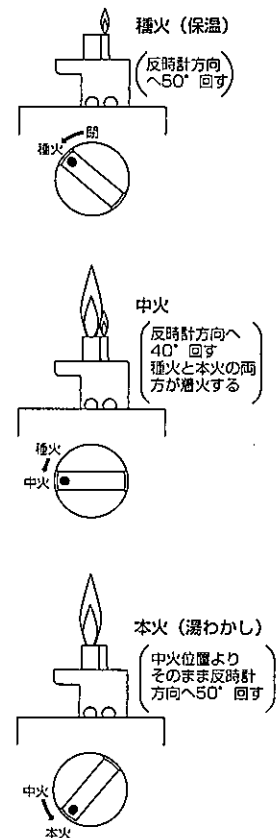
② 点火（右図参照）

種火（サブバーナ）・本火（メインバーナ）が切替え方式になっており、点火操作がワンタッチで操作できます。

- ・ ツマミの操作は反時計方向へ50°回すと種火（保温）に点火し、種火位置より反時計方向に40°回すと中火（種火と本火の両方が点火）になります。また中火位置より、さらに50°回すと本火（湯わかし）に点火します。
- ・ 本火、中火、種火の切替え操作はゆっくり丁寧に行なってください。本火から中火への切替操作は丁寧に行なってください。中火で絞りすぎると本火が消えますので注意してください。
- ・ はじめて点火するときは、ゴム管内に空気が入って点火しにくいことがあります。この場合は2～3回点火操作を繰り返してください。

③ 点火の際や使用中炎がバーナの中に侵入して、ゴォー音を立てて燃える現象がおきたときはいったんガスを止めてから再点火するようにして下さい。

④ 消火は、器具栓つまみを「閉」の位置にして「カチッ」と音がするまでもどし、消火したことを確認して下さい。



### ■ 空気調節

- ・ 空気調節は、あらかじめ最良の状態にしております。炎の状態がおかしい時は、販売店かガス事業者に連絡して下さい。



⊖ 不良  
内炎、外炎とも先がとがり音をたててとぶようにもみえる。



⊕ 良  
内炎が青い色で先がはっきりみえる。



⊖ 不良  
炎が長くなり、勢がなくなりフワフワもえ炎の先が黄炎になる。

### ■ 停電時のご使用方法

- ・ ご使用中に万一停電した場合、器具栓つまみを「閉」の位置にし、ガスの元栓を閉じておいて下さい。停電復旧後は、通常の点火操作を行って下さい。



## ▣ 日常の点検・お手入れ

機器の性能を維持し、衛生かつガス漏れによる事故や機器の故障、劣化などによる異常発生を未然に防止するため、日常点検および定期清掃は必ず行って下さい。

### ■ 点検・お手入れの際のご注意

- ・ 日常の点検・お手入れは、必ず行って下さい。
- ・ 特に煮こぼれした時は、必ずバーナの清掃を行って下さい。
- ・ 故障または破損したと思われるものは、使用しないで下さい。
- ・ 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合は、お買い上げになった販売店にご相談下さい。
- ・ 点検・お手入れの際には必ずガスの元栓を閉じ、機器が冷えてから行って下さい。
- ・ お手入れの際には指先に十分注意して下さい。
- ・ 機器内部をお手入れする場合は手袋を着用し行って下さい。各 부품の突起等に力強く当たった場合、手を切ることがありますので注意して下さい。

### ■ 点 検

- ・ 各部品とも正しくセットされていることを確かめて下さい。
- ・ バーナ周辺に破損や不具合など異常がないか確かめて下さい。
- ・ 機器周辺に可燃物・障害物などがないか確認して下さい。

### ■ お手入れ

- ・ 本体は、油や炭化物が付着すると取れにくくなりますので、手袋を着用して濡れ布きんでよく拭いてください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませてふき取り、お手入れした後、乾いた布で十分水気をとって下さい。
- ・ 風防、およびトッププレートなどは、濡れ布きんでよく拭いて下さい。汚れのひどいときは、中性洗剤で手入れした後、乾いた布で十分水気をとって下さい。
- ・ バーナおよびその周辺の汚れは、不完全燃焼の原因になるので汚れたら清掃して下さい。

## ■ 故障・異常の見分け方と処置方法

原因	現象										処置
	点火しない・しにくい	本火(メインバーナ)がつかない	種火(サブバーナ)がつかない	炎が極端に短い	炎が極端に大きい	黄火・赤火で燃える	燃焼させたとき逆火する	使用中に消火した・しやすい	炎がとぶように燃える	ガス漏れの臭いがする	
ガス元栓の開け忘れ	○										器具栓を閉じてから元栓を全開する。
器具のガス種と使用ガスの不一致	○	○	○	○	○						ただちに使用をやめ販売店に連絡し使用ガスに合った器具と交換する。
LP ガスがなくなりかけている	○					○		○			新しいボンベと交換する。
メインバーナ・サブバーナの詰り	○	○	○			○					水滴がかかって詰ったときはストローなどで炎口から吹いてください。そのときは点検を依頼。
ノズルのつまり	○	○	○	○		○					販売店に点検を依頼する。
空気調節が適切でない	○	○				○			○		説明書の「ご使用方法」を参照。
ゴム管内に空気が入っている	○										//
ガス圧が適切でない	○	○	○	○	○		○		○		他の器具も同様の場合は点検を依頼する。
ゴム管の折れ曲がり	○			○					○		ゴム管の折れ曲りをなおす。
ゴム管の老化・接続不良										○	新しいゴム管と取替え、ホースエンドの赤線までゴム管を差し込み、ゴム管止めで止める。
コック(器具栓)の故障	○	○	○							○	販売店に点検を依頼する。
ガス量を絞っている						○					ガス量は必ず全開で使用する。

(注) バーナの詰まりはコーヒーの粉や水滴がバーナの中に落ちて、バーナやノズルを詰まらせる原因になります。器具をいつまでも衛生かつ安全にご使用いただくために、粉や水滴やマッチの燃えかすなどを落さないようにしてください。

## ■ 長期間使用しない場合

■ 長期間使用されない場合は各部を清掃し、ガスの元栓を閉じて保管して下さい。

## ■ アフターサービスについて

### ■ サービス(点検・修理など)を依頼される前に

- ・ サービスを依頼する前に9ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項でもう一度確認の上、それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理をなさらないで買い上げの販売店にご連絡下さい。
- ・ アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせ下さい。
  - ① 製品名・製品番号(銘板に表示のもの)・ガスの種類
  - ② 住所・氏名・電話番号・道順
  - ③ 現象(できるだけ詳しく)
  - ④ 製品購入日・販売店・訪問希望日・時間帯

### ■ 移設される場合

- ・ 移設によってガスの種類が変わる場合があります、その場合、工事や調整には専門の技術が必要になりますので必ず買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡下さい。また、このときに要する費用は有料です。

### ■ 保証について

- ・ 「正常なご使用状態」において、しかも「製造上の責任」により発生した機器の故障にかぎり、買い上げ日より「1ケ年無償修理」といたします。ただし次の場合は保証期間中でも「有償修理」といたします。

- ① 誤った使い方をされたときの故障
- ② 移動によって生じた損傷・故障
- ③ 改造された場合の故障
- ④ 天災による損傷・故障

※ 修理によって機能が維持できるときは、お客様のご希望により有料で修理いたします。

### ■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- ・ このサイフォンガステーブルの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。

### ■ 連絡先

- ・ サイフォンガステーブルをお使いになった上で、なにかご不明な点や不具合な点がございましたら、買い求めになった販売店か当社へ連絡して下さい。

# YAMAOKA

## 山岡金属工業株式会社

ISO14001:2004(本社) / ISO9001:2008 認証取得

本社 / 〒570-8585 大阪府守口市東郷通り2丁目7番30号  
TEL.(06)6996-2351 FAX.(06)6997-3045  
東京支店 / 〒570-8585 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新福神ビル9階  
TEL.(03)3255-6755 FAX.(03)3255-6722

URL <http://www.silkroom.co.jp> / E-mail [info@silkroom.co.jp](mailto:info@silkroom.co.jp)  
夢工房「技術・文化館」「技術・開発館」を本社に併設しております。